



Rotary



国際ロータリー  
第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

御殿場ロータリークラブ

週報



御殿場ロータリークラブ  
モバイルサイト

第2689回 例会プログラム

- 例会場／東山荘講堂(Zoomにて)
- 開会点鐘／12:30
- ロータリーソング／奉仕の理想
- 内容／  
(平和構築と紛争予防月間に因んで)  
ウクライナから日本に避難してきた  
方々の現状とYMCAの取り組み  
日本YMCA同盟 石橋英樹様

会員慶事

- 会員誕生日／  
2月11日 勝又 英和君 2月16日 久保田勇輝君  
2月18日 高村 繁男君 2月23日 山口 幸男君  
2月26日 稲葉 博之君
- 夫人誕生日／2月10日 勝又 誠君 ご夫人 通子様  
2月20日 望月 茂君 ご夫人 奈保美様  
2月23日 勝又 重春君 ご夫人 佳代子様
- 結婚記念日／2月16日 大胡田明寿君 幸子様 ご夫妻
- 皆出席／2月2日 根上 眞一君(ロータリー歴47年)

会長挨拶

勝又 誠



国連の世界総人口予測によると現在の世界総人口は79億人で、2050年には97億人に増え、2100年には110億人でピークに達するとされています。

人口増加が最も多いのはアフリカ、次にインドで途上国が多く、先進国(中国を含む)では逆に人口は減少し、特に日本では2005年から先進国の中でもいち早く人口減少が進んでいて世界中からこの先どのように対処していくのかその動向が注目されています。

世界総人口の規模、年齢構成、分布の仕方は「経済的な豊かさと社会的福祉を改善しながらも、環境を守っていこう」というSDGsの目標に大きく関わりますが、SDGsに一番欠けているのは「世界全体

の人口を減らしていこう」という目標だとも言われています。

「人口を減らそう」などと言うと過激で危険な思想のような誤解を与えかねませんし、経済が縮小してしまう危惧も与えるので国連でも分かっているのに表立っては言えないのかもしれませんが、世界規模で人口を減らそうという目標はエネルギーや食料や水などの資源の上限がある程度決まっています、地球上の全ての生物はそれをシェアして生きていること、またエネルギーと食料の量が人口規模を決定し今でも需要が供給を上回っていることを考えるとまともな考え方だとも言えます。

人口を減らす一つの有力な方法は女性の地位向上だそうです。女性の社会進出により晩婚化・非婚化することで、生む子供の数が減るからだそうです。女性の社会参加が進んでいる先進国で人口が減少していくのは必然ということになりますが、途上国がそうなるのはまだまだ難しそうです。



会長挨拶用  
QRコード



司会  
菅沼良将君



出席報告  
勝亦敦志君



会員誕生日  
鎌野篤志君



皆出席  
橋本喜市君



RLI終了パッチ授与  
斉藤 衛君



IMAGINE ROTARY  
イマジン ロータリー

2月18日  
例会休会

- ★ゲストハウスフォレストヒルズ
- ★14:00
- ★Intercity Meeting (富士宮)
- ★参加対象者は会長・幹事・ガバナー補佐エレクト

職業奉仕月間に因んで

職業奉仕と  
経営コンサルタントについて



久保田勇輝君

今月は職業奉仕月間ですので職業奉仕について経営コンサルタント業の観点から考察する旨、卓話を依頼されました。まずは職業奉仕の考え方について整理し、私の経営コンサルタント業にてメインとするM&Aにおける職業奉仕について考察します。

職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくことをロータリーが育成、支援する方法です。この職業奉仕の理念はシェルドンが1908年にシカゴRCに入会し、「He profits most who serves best. 最も奉仕する者が最も報われる」と独自の理念を掲げたことから発展しました。「利己と利他との調和」すなわち奉仕第一の考え方でやれば結果的には一番儲かることになるということで、職業の倫理をもって社会的責任の遂行をすればこのような職業人に損をした人はいないということです。つまり自分の儲けを優先するのではなく自分の職業を通じて社会に貢献すべきであり、原理原則に基づいた企業経営をすべきと考えることです。そして経営者のみならず従業員、ステークホルダー全てにおいて利益の適正分配が倫理原則の第一であることとなります。そしてこの概念の中で当クラブ

では昨年、根上リーダーのもと作成したクラブビジョンにおいて奉仕のビジョンを規定しました。

職業奉仕を理解する上で、職業奉仕という言葉の問題があることも取り上げます。「職業」とはお金を儲ける為の手段です。私達が生きる為の所得を得る手段であり、これは「自分の為のもの」です。一方、「奉仕」とは世の為 人の為のものであって、すなわち自分以外の「人の為のもの」です。このように全く正反対の2つの言葉が1つになって職業奉仕といっている為に分かりにくい側面があります。この問題を理解する為には職業を営む心（お金を儲ける心）も奉仕の心（世の為 人の為に尽くす心）も同じ一つの心であると考えることが大切です。この一つの心とは、すなわち「世の為 人の為に奉仕をする心をもって職業を営むこと」です。つまり職業奉仕とは職業倫理の運動であり、これはロータリーの哲学であります。

私が生業とする経営コンサルタント業はいわゆるお金を儲けるイメージが強い業種かもしれません。実際、利益至上主義の現代に活発化している業界でもあり、私はM&Aをメインにした経営コンサルを行っています。M&Aは事業承継型と成長戦略型の2方向がありますが、どちらにおいても経営者の考え方に寄り添いながら株主・ステークホルダー全般が望む結果に導けるように努めています。実際に何社もの株式譲渡に立ち会い、それぞれの企業が財務安定化・高利益化を実現することで株主・経営者・従業員を含むステークホルダーの皆様が喜ばれる姿を見ると、職業ではありながらもロータリアンとして奉仕の心で実践できたことを強く実感できます。今後も世の為 人の為に奉仕する心をもって、多くの企業の未来図が明るくなるようなM&A契約を多く実現できるよう経営コンサルタント業に励みます。

2/2の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
54名	50名	49名	98%	100%

欠席者（1名） 豊山 篤君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

1/19のメーキャップ

- 1月31日 北海道2500ロータリーEクラブ 勝亦 敦志君
- 1月18日 北海道2500ロータリーEクラブ 勝又 敏雄君
- 1月23日 ワールド大阪ロータリーEクラブ 小早川豊一君
- 1月24日 ワールド大阪ロータリーEクラブ 菅沼 良将君
- 2月1日 北海道2500ロータリーEクラブ 豊山 篤君